

本校の地域連携・地域交流

都留市立禾生第一小学校

近隣の保育園との交流会（生活科）【幼保連携】

1 目的と経緯

本稿の近隣の保育園として東陽保育園、川茂保育園がある。この2つの園との交流会を生活科の学習で実施している。1年生が東陽保育園、2年生が川茂保育園を担当し、『自分より小さな子に対し思いやりの気持ちを持ち、優しく接するとともに、自分で考え行動することにより、成長した自分に気づく』ことをねらいとしている。

2 内容

1年 全体会はじめの会、終わりの会【音楽室】、出店【1年各教室】

・学校紹介

1年生と保育園児がペアになり出店を案内する。保育園児には首にかけの名札を用意し、裏面をスタンプカードにして出店で受付後スタンプをもらう。

1年1組 ボーリング、輪投げ、魚釣り

2年2組 射的・的当て・触って当ててみよう？

- ・手作りプレゼント配布
- ・感想発表
- ・1年生全員で校歌をうたう。



2年 全体会・出店【体育館】

・手作りプレゼント配布

・学校紹介

体育館での出店（魚釣り、金魚すくい、紙飛行機とばし、輪投げ、射的、モグラたたき、宝探し、迷路）

・感想発表



3 成果と課題

低学年の児童が保育園の年長さんに親切に対応することで、思いやりの気持ちを育むことができた。例を挙げると、児童が店番をしているとき、魚を釣った園児の名前を釣った魚の後ろに書いておみやげにしてあげたり、輪投げの得点を書いてあげたり、色々なお世話をすることができた。また、学校紹介やお店の紹介、校歌を歌ったり各自の役割を責任を持っすっかり果たし、やり遂げることで自信をつけ、成長した自分に気づくことができた。来年1年生が入学し、自分たちが2年3年生のお兄さん・お姉さんになるんだと実感できるととても良い交流会であった。